

ジェイ・マウンテンズ・セントラル株式会社

ヘブンスそのはら索道安全報告書

平成30年度版

(平成29年6月～30年5月)

園原12人乗りゴンドラリフト	通年運行(ナイトツアー・雲海ハーバー)
富士見台第2リフト	通年運行(雲海ハーバー)
富士見台第3リフト	冬季運行
富士見台第4リフト	通年運行
富士見台第6リフト	冬期運行
富士見台第7リフト	冬期運行

1. 利用者の皆様へ

当社の索道事業に対して、日頃よりご利用とご理解を賜り、誠にありがとうございます。

当社、ジェイ・マウンテンズ・セントラル株式会社は、「安全輸送の確保」を企業行動指針の第一として掲げ、行動方針に従い全ての従業員は、みなさまに安心してマウンテン・レジャーを楽しんでいただけるよう法令遵守とともに安全輸送に努めております。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、安全輸送の取組みと実態について、広くご理解頂くために公表するものです。

ジェイ・マウンテンズ・セントラル株式会社

代表取締役 白 澤 裕 次

2. 基本方針と安全目標

(1) 基本方針

当社は、経営理念の第一を安全確保とし、「安全基本方針」を次のように掲げ、事業に携わる全員に周知徹底を図っております。

- 一致協力して輸送の安全の確保に努めること。
- 輸送の安全に関する法令及び関連する規程をよく理解すると共に、これを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行すること。
- 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めること。
- 職務の実施に当たり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取扱いに努めること。
- 事故、災害等が発生した場合は、人命救助を最優先に行動し、すみやかに安全適切な処置を行うこと。
- 情報は漏れのないよう迅速、正確に伝えること。
- 常に問題意識を持ち、必要な変革に取り組むよう努めること。

(2) 安全目標

当社の安全目標は、「索道に関する人身障害事故件数及び、設備不具合による運休日数ゼロ」を目標とします。平成29年度は1件の索道人身事故が発生してしまいました。次の項目で詳細をご案内いたします。設備不具合による運休はございませんでした。

3.事故の発生状況とその再発防止措置

(1) 索道運転事故

1件の人身傷害事故が発生しました。

平成29年12月23日12時25分頃富士見台第4リフト山麓乗降場にて、乗車位置で乗車待ちの2名のお客様が待機しているところに、初心者のお客様が待機位置で止まりきれず、乗り場に侵入してしまい、乗車待ちのお客様より先に椅子へ座ってしまいました。運転係(初出勤)及び乗客係(二年目)は経験が浅く、非常用停止ボタンの押すタイミングが遅れてしまい、乗車位置の進行方向左側のお客様に衝突し、負傷をさせてしまいました。

再発防止対策として、新人教育の教育方法の指導と、翌朝の朝礼での再教育、事故事例として各リフトへ事故報告書を配布し周知徹底させております。

(2) 災害

平成29年度災害による運行に支障が発生することはありませんでした。

(3) インシデント(事故の兆候)

平成29年度インシデントの発生はありませんでした。

(4) 行政指導等

平成29年度は運輸局による保安監査がありましたが、特に指導や指摘はございません。

4. 安全輸送のための取組み

(1) 人材育成

① 各種索道研修会の参加

北陸信越山岳観光索道協会長野県地区部会技術研修会	(1日間)	3名
北陸信越運輸局主催 索道技術管理者研修会	(2日間)	2名
北陸信越索道協会長野地区部会主催 索道事故防止研修会	(1日間)	1名

② 社内研修会の実施

12月17日(日)オリエンテーション	(2時間)	新規スタッフ対象
12月17日(日)平成29年度索道研修会	(3時間)	索道スタッフ対象

(2) 緊急時対応訓練

12月17日(日)

- ・特殊索道救助訓練(富士見台第6リフト) 自社スタッフ全員
- ・普通索道救助訓練 自社スタッフ全員

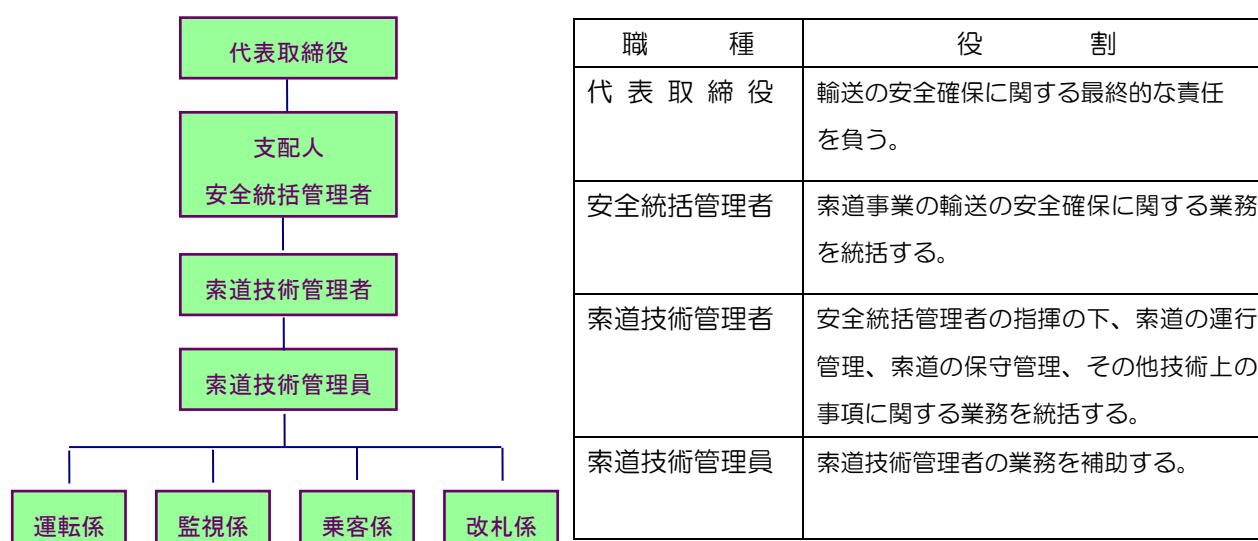
(3) 安全のための投資と支出

安全の維持、向上のため、下記のとおり修繕維持を実施いたしました。

園原 12 人乗りゴンドラリフト	握索機 16 台分解整備 14号、15号、16号支柱索受交換工事 11号、17号支柱監視カメラ整備 6号、11号、17号風速計整備
富士見台第2リフト	3号、4号、6号支柱索受け交換工事 押送カバー修理
富士見台第3リフト	風速計整備
富士見台第4リフト	
富士見台第7リフト	風速計整備

5. 当社の安全管理体制

代表取締役をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者の責務を明確にしております。また、各現場にて業務報告書を通じ、ヒヤリ・ハットや反省、気づき、改善提案等を索道技術管理者へ報告し、日々の業務に反映させております。



6. 利用者の皆様の連携とお願い

(1) ご意見ご感想をお寄せ下さい

安全報告書へのご感想、当社の安全への取組みに対するご意見をお寄せ下さい。お客様の声をかたちにし、お客様の期待に応えられるよう努めてまいります。お客様からお寄せいただいた声を真摯に受け止め、より信頼され、安全なサービスが提供できるように役立てます。

(2) 園原12人乗りゴンドラリフト及び各リフトご乗車時の注意事項

お客様の行動は、ゴンドラ及びリフトご利用のお客様全員の安全に関わっています。各々のご利用の際には、責任と義務が伴います。次のことを守ってください。

園原12人乗りゴンドラリフト

<乗車時>

- ① 客車への乗り降りに不安のあるお客様は、係員まで申し出て下さい。
- ② 最大乗車人員は12名となります。繁忙時は相乗りにご協力下さい。
- ③ 危険物の持ち込みは禁止させていただきます。
- ④ ペットは、ゲージに入れて下さい。尚、ペットの乗車及びレンタルゲージは有料となります。
- ⑤ 客車と乗場ホームの間に、隙間ができます。足や手荷物等を挟まないようご注意ください。
- ⑥ 扉は自動で開閉しますが、足や身の回り品等を挟まないようご注意ください。
- ⑦ 乗車中は禁煙となります。所定の場所で喫煙願います。
- ⑧ 飲酒酩酊等、他のお客様にご迷惑をおかけすると判断した場合は、乗車をお断りすることがあります。

<乗車中>

- ① 客車を揺らさないで下さい。
- ② 緊急停止の際は、無線機のスイッチを入れ、お静かにお待ち下さい。
- ③ 出発時及び到着時には、客車が揺れます。転倒等にご注意下さい。

<降車時>

- ① 扉が開くまで、そのままお待ち下さい。
- ② 客車への乗り降りに不安のあるお客様は、係員に申し出て下さい。

リフト

<乗車時>

- ① リフトへの乗り降りに不安があるお客様は、係員まで申し出て下さい。
- ② 「すわるいち」でスキーを前に向け、同乗のお客様と並んでお待ち下さい。
- ③ 乗れなかったら、直ぐにリフトから離れて下さい。
- ④ ストック等が同乗のお客様に迷惑にならないようご注意ください。
- ⑤ 大きなリュックのお客様は前に掛けたおして下さい。
- ⑥ セーフティバーは係員が下ろします。深くイスに腰掛けて姿勢を正して下さい。

<乗車中>

- ① イスを揺らさないで下さい。
- ② イスから飛びおりないで下さい。
- ③ ストック等で柱や雪面等にさわらないで下さい。
- ④ リフト乗車中は禁煙となります。所定の場所で喫煙願います。
- ⑤ リフト乗車中は、身の回り品や物品の落下にご注意下さい。

<降車時>

- ① セーフティバーを上げる時に、同乗のお客様にひと声お掛け下さい。
- ② 終点が近づいたらストックの先端と、スキーの先端を上げて下さい。
- ③ 「おりるいち」で立ち上がり、降りた後は真直ぐ進み、次のお客様の迷惑にならないようご注意ください。

<その他>

係員の指示に従って下さい。

7. ご連絡先

安全報告書 へのご感想、当社の安全への取組みに対するご意見をお寄せ下さい。

〒395-0304 長野県下伊那郡阿智村智里 3731-4

ジェイ・マウンテンズ・セントラル株式会社

富士見台高原ロープウェイ **ヘブンスそのはら**

ヘブンスそのはら S N O W W O R L D

TEL(0265)44-2311 FAX(0265)44-2331

E-mail info@mt-heavens.com